

教科 数学 科

科目	数学A	学年・コース	1 学年	コース	単位数	2 単位	区分	必修
学習の目標	1. 数学の基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばす。 2. 数学的な見方や考え方の良さを認識できるようにする。							
教科書	高校数学A（実教出版）							
補助教材等	高校サブノート数学A（実教出版）							
学期	月	学習内容			学習のねらい			時間
1	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
2	10	1章1節 場合の数			集合と要素について理解を深める。			15
	11	1章1節 場合の数			順列、組合せの理解を深める。			14
	12	1章2節 確率			事象と確率の基本を理解する。			15
3	1	1章2節 確率			反復試行、条件付き確率を理解する。			14
	2	2章 図形の性質			図形の性質を理解する。			12

評価の観点	知識・技能	場合の数における基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識ができたか。また、事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、的確に問題を解決できるか。
	思考・判断・表現	場合の数や確率における数学的な見方や考え方を身に付け、事象を数学的にとらえ、論理的に考えるとともに思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えることができるか。
	主体的に学習に取り組む態度	場合の数や確率における考え方に関心をもつとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に活用できるか。